

空き地の適正な管理をお願いします

市では、快適で住みよい環境のまちづくりを目指し、また健康的で文化的な生活が営めるよう、環境保全の基本的事項を定めた「つくばみらい市環境保全条例」を制定しています。

その中で、近隣住民の生活環境と安全を守るために、空き地の所有者または管理者に適正な管理を義務づけています。

空き地は、普段から定期的に管理を行わないと、雑草などが繁茂し、次のような生活環境の悪化につながります。

◎ 空き地に雑草などが繁茂すると…

- ・害虫の発生原因になる
- ・周辺から見えにくくなるため、不法投棄など犯罪の温床につながる
- ・見通しが悪くなり、交通事故などの発生につながる
- ・枯れ草などが火災の原因にもなる

飼い犬の予防接種が未接種の方へ

狂犬病予防法により年1回の飼い犬への狂犬病予防注射が義務付けられています。今年度未接種の方はお近くの動物病院で接種をお願いします。

また、予防注射は接種するだけではなく、市への登録が必要になります。

■ 市内の動物病院で接種した場合
予防注射を受けると同時に、動物病院で登録することができ

ます。
■ 市外の動物病院で接種した場合
動物病院で発行される「狂犬病予防注射接種証明書」を持って、谷和原庁舎生活環境課までお越しください。

問 谷和原庁舎生活環境課 ☎58
2111 (内線8135)

問 谷和原庁舎生活環境課 ☎58
2111 (内線8135)

・景観を損ねる

空き地を所有（管理）している方は、近隣住民の安全と生活環境を損ねないためにも、ご自身や草刈り業者などに依頼しての除草作業を定期的に行ってくださるようお願いいたします。

くらしのQ&A

レーシック手術

Q レーシック手術で視力が回復すると聞きました。手術を考えていますが、問題点はあるですか？ (20代・女性)

A

レーシック手術とは、目の表面にある角膜にレーザーを当て、少しずつ角膜を削り屈折矯正を行うことで、裸眼による視力を向上させる手術です。

レーシック手術は18歳以上であれば受けることができますが、適応できない場合もありますので、事前に適性検査を受ける必要があります。

レーシック手術は、手術法が開発されてから歴史が浅いため、安全性や日常生活への支障については、データが十分あるとは言えません。矯正によって遠方の

リスクの説明を十分に受けて！

視力が向上したものの、手元側が見えづらくなった、めまい、まぶしさなどの症状も報告されています。

また、保険外診療のため、診療費は自己となりませす。

レーシック手術を受ける際は、事前に医師からリスクについて十分な説明を受けて理解した上で、必要な手術かどうかを検討する必要があります。

消費生活センターイメージキャラクター『まみりん』



問 市消費生活センター
(谷和原庁舎1階) ☎25
3288

「高齢者福祉便利帳」情報掲載事業者を募集

地域包括支援センターでは、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯の方々が住みなれたつくばみらい市で安心して暮らせるように、日頃の生活の中で困っていることについて役立ててもらえるよう、市内の事業所などの社会資源情報を中心にまとめた『高齢者福祉便利帳』を作成しています。

つきましては、便利帳へ情報を掲載していただける市内事業所の情報を募集します。

詳しくは、地域包括支援センターまでお問い合わせください。

問 地域包括支援センター（きらくやまふれあいの丘すこやか福祉館内） ☎57 - 0203